

## 地域における協働による障害者雇用に関する研究

障害者の雇用を促進するためには、障害者本人への支援の充実を図るとともに、各地域において障害者雇用の受け皿を創出していくことが必要である。このため、まず、地域における協働による障害者雇用の実態を把握するために、平成 17 年度はアンケート調査を実施してとりまとめた。

### 研究委員会

(主 査)	川 上 方 満	元(財)雇用開発センター 研究調査部長
(委 員)	木 村 周	東京成徳大学院 客員教授
	七 尾 和 之	職業能力開発総合大学校福祉工学科 助教授
(専門委員)	村 中 亜 弥	日本女子大学大学院 修士課程

### 目 次

第 1 章	地域における協働による障害者雇用に関するアンケート調査
第 2 章	地域における協働による障害者雇用に関するヒアリングのプレサーベイ
第 3 章	まとめ

### アンケート調査の実施方法

調査時期	: 平成 17 年 10 月
調査対象	: 全国の事業協同組合 650、農業協同組合 250、計 900 組合
回収数	: 有効回収数 258 票 (回収率 28.6%)

【委託元の都合により現在未刊】原稿が必要な方は、当センターまでご連絡ください。

TEL : 03 -3434 -5681 FAX : 03 -3434 -5320 Mail : earc@earc.or.jp